

えたじま ものがたり 博覧会

- EMOHAKU -



えも博とは？

えたじま ものがたり 博覧会とは？

【目的】 えたじまの暮らしを元とした体験型プログラムを造成し、新たな観光資源を発掘。
観光メニュー実施者が、事業化へ向けチャレンジするきっかけの場。

⇒ 観光メニューとして販売・提供。

⇒ 市の魅力を島内外に伝え、新たなファンの獲得へ。

【概要】 えたじまの暮らしを追体験できる観光メニューを、あちらこちらで展開。(期間限定)

実施される観光メニューを、えたじまの暮らしを伝える”ものがたり”と位置づけ、メニューへの参加を通して、えたじまの暮らしを体感してもらおうイベント。

「えも博」にメニューを出すことが目的ではなく、観光メニューとして販売・提供することが目的。



昨年度の様子



【振り返り①】



2023年
3月11日(土) ~ 3月28日(火)



29 の観光メニューを実施



3月5日 オープニングイベント 200人



参加者 **301人**

※令和3年度:全12メニュー388人参加



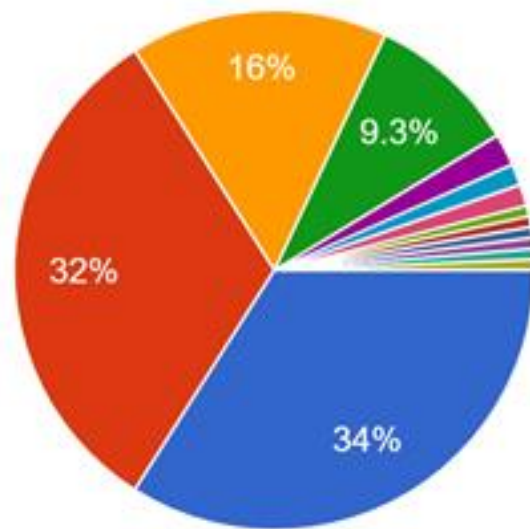
参加者満足度 **98.7%**

(とても良かった 90.7%・良かった 8%)



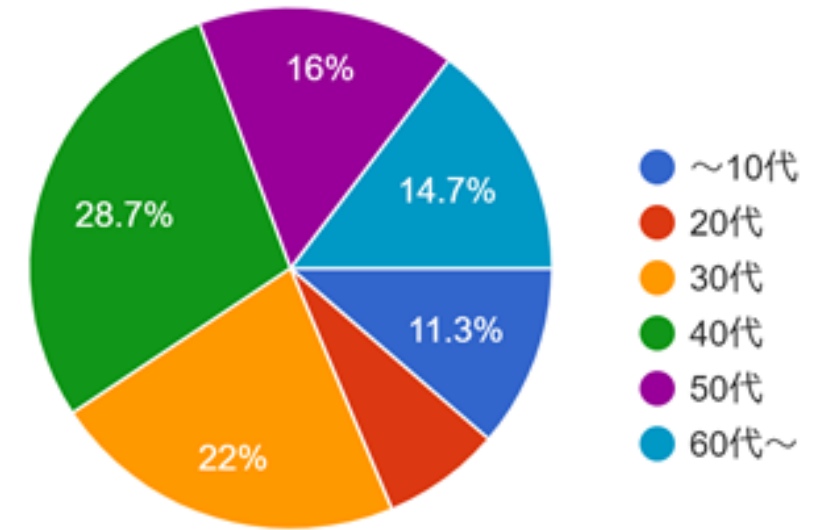
【振り返り②】

住まいの地域

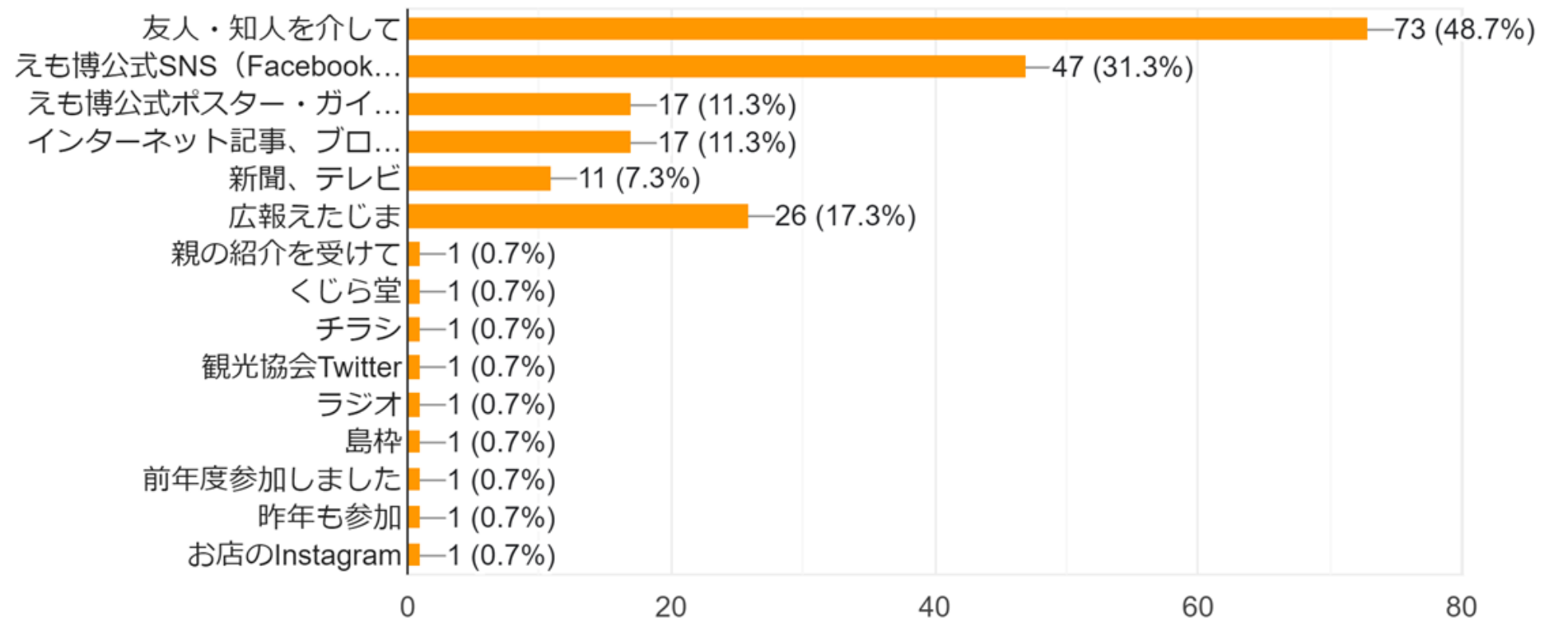


江田島市 34%・広島市 32%・呉市 16%
 その他広島県内 9.3%・県外 8.7%

年代



えも博をどこで知ったか



【反省点】

※一部抜粋

- ・告知・宣伝の不足 ⇒ 参加者の低迷
- ・事前の参加者情報の不足 ⇒ 事前連絡ができない
- ・申込できない事例発生 ⇒ インターネット申込が影響
- ・キャンセル料, 当日キャンセルへの対応不備
- ・1年間に複数回できればいいな

などなど…。

細かい反省点はあるものの、全体的には高評価



【分 析】

◆ 参加者

- ・家族や友人など複数人での参加
- ・リピーターや複数メニューの参加

◆ 料金

- ・5,000円以下が参加し易く, 知人にも紹介し易い。
⇒ 5,000円越メニューは, 「ターゲットを絞る」などの工夫・分析が必要

◆ メニュー内容

- ・実際に体験してもらえれば満足してもらえる
- ・メニュー造り ⇒ 「自分がやりたい ≒ 参加者が喜ぶ」

◆ その他

- ・PR画像のクオリティにこだわる必要あり





今回の
えも博は？

【スケジュール】

8月 説明会（8月9日（水））

9月 メニュー締切 9月15日（金）

締切厳守

10月 PR 開始 体験モニター（2回）
申込開始 10月17日（火）

11月 えたじま ものがたり 博覧会

令和5年 **11月10日（金）**～ **12月17日（日）**



【メニュー企画造成の留意点】

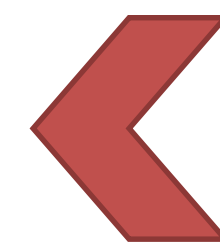
- 📌 島のライフスタイルを資源としたメニュー造り。
- 📌 江田島のファンを作る。
- 📌 事業者それぞれが、“自分ごと”として取り組む。
- 📌 必ず体験料(最低でも100円以上)を徴収する。
- 📌 えも博での実績をチャレンジへのきっかけとする。
- 📌 メニュー実施に係る保険代は、えも博に限り事務局が負担する。



<参考> 江田島市誘客促進イベント実施支援補助金

- 【概要】** 交流人口の拡大, 地域のにぎわい造りにつながるようなイベントを自発的に実施する市民・団体等を支援。
- 【補助対象】** 市内に住所, 所在地を有する個人, 団体又は企業
- 【申請制限】** 補助金の申請 ⇒ 1事業者 3事業まで
※ 観光戦略チーム「一歩」に関する各種イベントに限る
- 【補助率】** 補助対象経費の2/3
- 【補助限度額】** 20万円

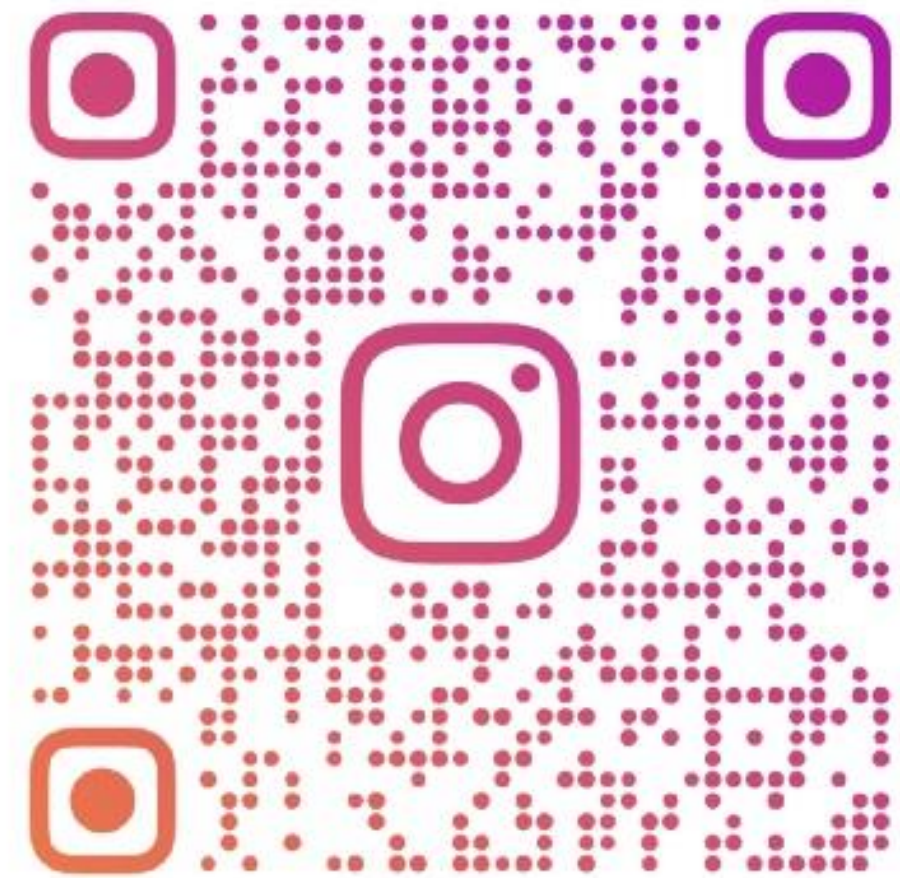
過去, 既に補助金を申請したメニューは対象とならない(※ブラッシュアップを含む)



新規メニューの造成を支援
既存メニューの事業化



インスタグラムで情報発信中



EMOHAKU_ETAJIMA

フォローする

「えも博」で検索してください！